2014年8月2日午前2時頃、大規模な地すべりが発生し、崩落した土砂がネパールの4大河川の1つスンコシ川に河道閉塞を生じさせました。上流側3kmに及び湛水し、その後、ネパール軍による小規模な爆破作業などで越流水が流れる状況となっています。

この付近には幾つかの発電所があるだけでなく、下流域には多数の集落、橋梁があり、さらにインド北部ビハール州に繋がる平野で洪水の危険のためネパール・インド両国で多数の避難者が生じています。

地すべりの発生した場所周辺は、標高は1000m内外と低いものの、ヒマラヤ主中央断層(MCT)に近く比高が1500m以上に及ぶ急峻な山地をなし、河川は上流側でV字谷をなしています。山腹は珪岩・千枚岩からなり崖錐の発達するこの地域(添付地形分類図:赤は崩壊性地すべりの推定範囲)は地すべり多発地帯であり、スンコシ川に沿う中国とネパールを結ぶ最重要道路では、1980年代から何度も地すべり被害に逢いその対策が進められてきました。山腹には、農地・住居が分布しています。

捜索に加え、インドも含む下流での洪水の懸念、土砂堆積・水没エリアへの対応、雨季の周辺地域の斜面でのマスムーブメント災害の懸念など緊急・重要課題となっています。

参考情報など

赤十字

<http://reliefweb.int/report/nepal/nepal-india-landslides-and-floods-information-bulletin-n-1>
http://reliefweb.int/report/nepal/nepal-india-landslides-and-floods-information-bulletin-n-1

AGUブログ

http://blogs.agu.org/landslideblog/2014/08/04/sunkoshi-landslide-2/ http://blogs.agu.org/landslide-2/

ICIMODニュース

http://www.icimod.org/?q=14356

AFPニュース

http://www.afpbb.com/articles/-/3022156

AGUブログ[Google earth 位置掲載]

http://blogs.agu.org/landslideblog/2014/08/02/sunkoshi-1/ http://blogs.agu.org/landslideblog/2014/08/02/sunkoshi-1/

檜垣大助

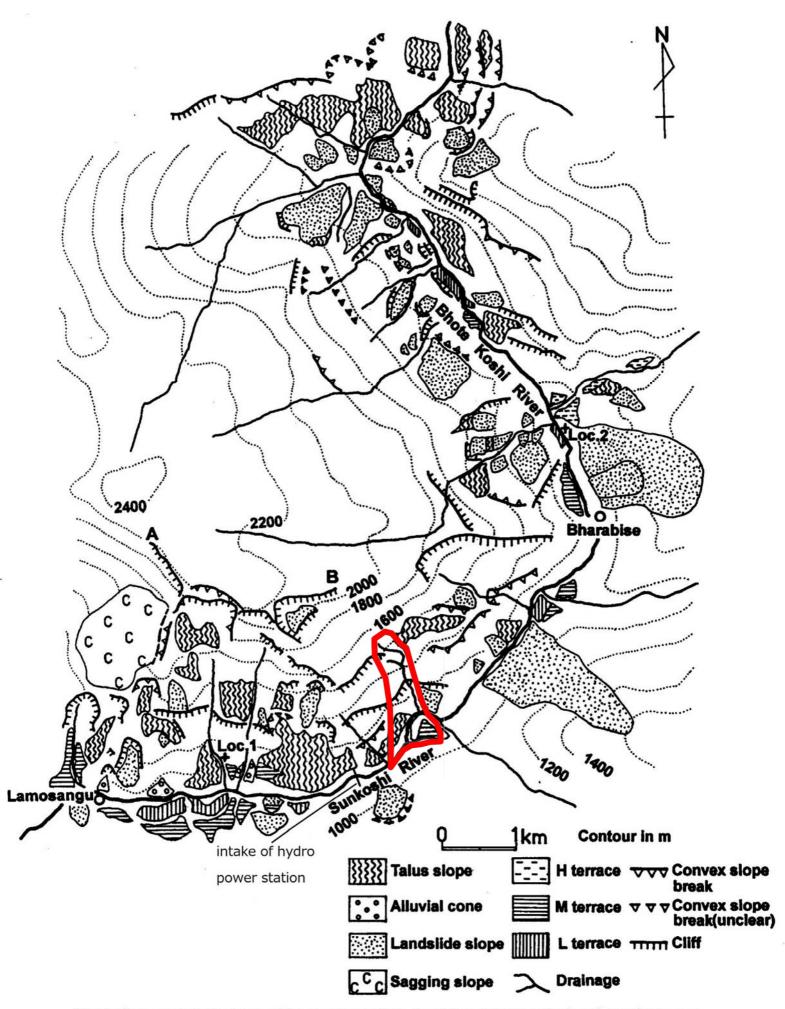


Fig. 2: Geomorphological map of the study area (Loc. 1 and Loc. 2 indicate the locations of outcrops